

1月  
January

使っている花 ■シキミア、バラ  
(ミントティ)、カーネーション  
(ノビオバーガンディ)

## シキミア

花言葉 寛大／清純

和洋どちらのアレンジにも重宝  
ぷっくりとした蕾を愛でて

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花(蕾)、葉の色艶の良いものを選びましょう。非常に長く楽しめます。
- 水が汚れたら、切戻しと水替えをしましょう。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①シキミアの枝を小分けにし、バラ、カーネーションとあわせて輪ゴムなどでまとめ、ミニブーケを複数作ります。
- ②バスケットの中に、ミニブーケの数にあわせグラスを仕込み、それぞれに活けます。
- ③ホームパーティなど人が集まる機会にもぴったり。パーティの後にはミニブーケをお土産に!

### 瑞々しいグリーンを早春に

ミカン科の常緑低木、切り花では花が咲く前のグリーンや赤の蕾の状態です。学名「Skimmia japonica」の通り、日本のミヤマシキミが欧州へ渡り品種改良され、オランダ産のものが秋から春に輸入されます。クリスマス時期がピークですが、ぷっくりした蕾の状態です。春まで流通します。

